

# 民生福祉常任委員会記録

平成26年11月27日

【開催日】 平成26年11月27日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午後2時22分～午後2時38分

【出席委員】

委員長	下瀬俊夫	副委員長	矢田松夫
委員	石田清廉	委員	岩本信子
委員	小野泰	委員	三浦英統
委員	吉永美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

なし

【執行部出席者】

健康福祉部長	河合久雄	国保年金課長	吉岡忠司
高齢障害課長	兼本裕子	総務部長	中村聡
人事課給与係長	古谷雅俊		

【事務局出席者】

事務局長	古川博三	庶務調査係長	島津克則
------	------	--------	------

【付議事項】

- 1 議案第76号 平成26年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）について（国保）
- 2 議案第78号 平成26年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）について（国保）
- 3 議案第77号 平成26年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算（第2回）について（高齢）

---

午後2時22分 開会

---

下瀬俊夫委員長 民生福祉常任委員会を始めます。議案第76号平成26年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算第1回について説明を求めます。

吉岡国保年金課長 議案第76号平成26年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算第1回について御説明いたします。このたびの補正は、人事異動及び人事院勧告による補正であり、歳入歳出とも292万6,000円を減額し、予算総額を75億3,416万6,000円とするものであります。5ページ、6ページをごらんください。まず歳入ですが、10款繰入金、1項一般会計繰入金、1目一般会計繰入金、3節職員給与費等繰入金292万6,000円の減額は、人件費の調整に係る財源調整であります。次に歳出ですが、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費は、全体で292万6,000円を減額するものであります。内訳といたしまして、2節給料310万4,000円の減額は、人事異動によるものが329万2,000円の減、人事院勧告によるものが18万8,000円の増であります。3節職員手当等115万8,000円の増額は、人事異動によるものが64万9,000円の増、人事院勧告によるものが50万9,000円の増であります。4節共済費97万7,000円の減額は、人事異動によるものが111万4,000円の減、人事院勧告によるものが13万7,000円の増であります。19節負担金、補助及び交付金3,000円の減額は、人事異動によるものであります。全体として、減額となった主な要因は、人事異動及び年度途中の異動により職員が1名減となったことによるものであります。以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

下瀬俊夫委員長 説明が終わりました。委員の皆さんの発言を求めます。

岩本信子委員 国保の事務なんですけれど、職員の数が一人減らされたということで、国保の事務は何人に対して何人とか、基準ということはないんですか、職員配置の基準みたいなものは。たしかあると思うんですけどね。

古谷人事課給与係長 定数は条例で定めているので問題はありません。

下瀬俊夫委員長 それは川崎さんのことですか。

吉岡国保年金課長 そうです。

下瀬俊夫委員長 いいですか。それでは質疑を打ち切ります。議案第76号平成26年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算第1回について討論のある方。（「なし」と呼ぶ者あり）賛成の議員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

下瀬俊夫委員長 全員賛成。給与条例が先ほど総務委員会で可決されましたので、うちの審議ができるということになりましたので、一言言っておきます。引き続いて、議案第78号平成26年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算第1回について説明を求めます。

吉岡国保年金課長 議案第78号平成26年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算第1回について御説明いたします。このたびの補正は、人事異動及び人事院勧告についての補正であり、歳入歳出とも256万8,000円を増額し、予算総額を9億5,985万1,000円とするものであります。5ページ、6ページをお開きください。まず歳入ですが、3款繰入金、1項一般会計繰入金、1目事務費等繰入金、1節事務費等繰入金、256万8,000円を増額は、人件費の調整に係る財源調整であります。次に歳出ですが、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費は、全体で256万8,000円を増額するものであります。内訳といたしまして、2節給料147万8,000円を増額は、人事異動によるものが142万4,000円の増、人事院勧告によるものが5万4,000円の増であります。3節職員手当等71万3,000円を増額は、人事異動によるものが56万6,000円の増、人事院勧告によるものが14万7,000円の増であります。4節共済費37万7,000円を増額は、人事異動によるものが33万7,000円の増、人事院勧告によるものが4万円の増であります。全体として増額の主な要因は人事異動によるものであります。以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

下瀬俊夫委員長 それでは、委員の皆さんからの質疑を受けたいと思います。

岩本信子委員 人事異動によって、ここの職員は何人になったのでしょうか。

古谷人事課給与係長 人数は変わっておりません。

岩本信子委員 職員の数が変わっていないということですね。それで何人ここ

にいるんですか。

古谷人事課給与係長 3人です。

下瀬俊夫委員長 ほかに。「なし」と呼ぶ者あり) ないですか。それでは質疑を打ち切ります。議案第78号平成26年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算第1回について討論のある方。「なし」と呼ぶ者あり) では賛成の方の挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

下瀬俊夫委員長 全会一致。続きまして議案第77号平成26年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算第2回について執行部の説明を求めます。

兼本高齢障害課長 議案第77号平成26年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算第2回について御説明いたします。介護保険特別会計の歳入歳出予算総額から歳入歳出それぞれ453万1,000円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ57億3,962万1,000円にするものでございます。この減額は、主には人事院勧告と人事異動によるものでございます。5ページ、6ページをお開きください。まず歳入ですが、7款1項3目その他一般会計繰入金、2節職員給与費等繰入金453万1,000円の減額につきましては、人件費の調整に係る財源調整です。7ページ、8ページをお開きください。次に歳出ですが、1款1項1目一般管理費は、全体で434万2,000円を減額するものです。内訳といたしまして、2節給料331万1,000円の減額は、人事異動によるものが352万7,000円の減、人事院勧告によるものが21万6,000円の増であります。3節職員手当等65万3,000円の減額は、人事異動によるものが114万円の減、人事院勧告によるものが48万7,000円の増です。4節共済費37万8,000円の減額は、人事異動によるものが52万3,000円の減、人事院勧告によるものが14万5,000円の増でございます。次に、3款1項1目二次予防事業費は全体で148万1,000円を増額するものです。内訳といたしまして、2節給料59万5,000円を増額は、人事異動によるものが56万1,000円を増、人事院勧告によるものが3万4,000円を増であります。3節職員手当等72万円の増額は、人事異動によるものが61万2,000円を増、人事院勧告によるものが10万8,000円を増であります。4節共済費16万6,000円を増額は、人事異動に

よるものが13万8,000円の増、人事院勧告によるものが2万8,000円の増でございます。9ページ、10ページをお開きください。2目任意事業費は、2万1,0000円を減額するものです。内訳といたしまして、2節給料2万2,0000円の増額は、全て人事院勧告によるものであります。3節職員手当等3万3,000円の減額は、人事異動によるものが7万1,000円の減、人事院勧告によるものが3万8,000円の増であります。4節共済費1万円の減額は、人事異動によるものが2万2,000円の減、人事院勧告によるものが1万2,000円の増であります。次に、3目介護予防ケアマネジメント事業費は、164万9,000円を減額するものです。内訳といたしまして、2節給料276万8,000円の減額は、人事異動によるものが288万3,000円の減、人事院勧告によるものが11万5,000円の増であります。3節職員手当等52万3,000円の増額は、人事異動によるものが16万5,000円の増、人事院勧告によるものが35万8,000円の増であります。4節共済費64万円の減額は、人事異動によるものが73万4,000円の減、人事院勧告によるものが9万4,000円の増であります。7節賃金124万円の増額は、年度途中で正規職員が1名退職したことに伴い、補充として配置した臨時職員の賃金の増であります。19節負担金、補助及び交付金4,000円の減額は、人事異動によるものです。全体として、減額になった主な要因は、人事異動及び退職により年度途中で職員が1名減となったことによるものでございます。以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

下瀬俊夫委員長 執行部の説明が終わりました。委員の皆さんからの質疑を受けたいと思います。

吉永美子委員 介護保険の関係は介護予防とかやらなければならないことがふえていっているところですよ。1名減というところで、臨時の方が入られて、それで本当に対応できるのかどうか、その点についてかなり無理をされているところがないかどうか、回答しにくいでしょうがお聞きします。

兼本高齡障害課長 退職いたしましたのが、介護主任専門員といってケアマネジャーが一人退職して、その補充は一般の事務職員ではなく、社会福祉士とケアマネジャーの資格を持った者を雇用しております。ただ、辞められた方がかなりのベテランでございましたので、それに対する残った職員のカバーというところで、数字として現れているのが、時間外がこ

のたび、ケアマネジメント事業費の中で増額になっておりますけれども、そのあたりで時間外の対応も影響が出てきていると考えております。

下瀬俊夫委員長 その臨時職員は有資格者ですか。

兼本高齢障害課長 社会福祉士とケアマネジャーの資格を持っております。

下瀬俊夫委員長 任期つきになるんですか。

兼本高齢障害課長 途中の正職員の退職ですので、現在のところは臨時職員でございます。

下瀬俊夫委員長 ほかにありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）では質疑を打ち切ります。議案第77号平成26年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算第2回について討論ありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）では賛成の方の挙手をお願いします。

（賛成者挙手）

下瀬俊夫委員長 全会一致。以上で付託された議案の本日分については終わりたいと思います。御苦労さまでございました。

---

午後2時38分 散会

---

平成26年11月27日

民生福祉常任委員会委員長 下 瀬 俊 夫

## 民生福祉常任委員会審査日程

日 時 平成26年11月27日(木)  
総務文教常任委員会終了後  
場 所 第2委員会室

### ～審査内容～

- 1 議案第76号 平成26年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について(国保)
- 2 議案第78号 平成26年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)について(国保)
- 3 議案第77号 平成26年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算(第2回)について(高齢)